

# 「つなぐ力」を核にした宮崎の地域活性化-県内を繋ぐハブとしての宮崎大学総合知-

## 宮崎大学 学び・学生支援機構 総合知教育企画部門

宮崎SPARCは、県内四大学と産学官労金13機関が協働し、未来共創力を備えた人材を育成する枠組みである。令和6年に発足した総合知教育企画部門は、研究・教育内容や地域課題、企業ニーズを把握し、価値を言語化して異分野融合を推進し、大学と企業・団体を結ぶ中核ハブを担う。既に県内企業・団体200社超、研究者100名超と意見交換を行い、異分野の知の結集や倫理的視点、説明責任と透明性を重視した信頼を基盤としている。現在はSPARC科目と接続した大学横断の学びを地域実践へつなげ、「宮崎県デジタル人材育成」「ひなた学び塾」等のリカレント教育を企業と大学の接点として推進し、総合知の価値向上を図っている。

### 総合知により目指すビジョン / 解決する社会課題

宮崎大学総合知部門が中核のハブとなり、研究・教育と産業・地域を有機的に結び、宮崎で学び働き、幸せを享受する循環をもたらす。総合診療の発想で全体最適を志向し、倫理と信頼に基づく共創で持続的に価値を創出することを目指す。

### ビジョン達成の課題

若者流出やダイバーシティへの認識不足、スキルと倫理の実践不足といった人材面の課題に加え、一次産業の高付加価値化やデータ活用、人手不足への対応、教育における大学横断科目やリカレント教育の充実、さらに連携の受け皿を拡充する必要がある。

### 「矩」を超えた場づくり / 得られた新たな価値

総合知部門は、教育者、行政、企業等をつなぐ結節点として機能し、教育と地域間連携へ具体化した。具体的には、SPARC連携科目新設やリカレント教育として総合知の講座も実施している。また、宮崎県デジタル人材育成事業連携においても、県内企業へのアナウンスのハブ機能を担い、場づくりにも寄与している。



SPARC連携開設科目  
地域キャリアデザインI(地域)  
地域キャリアデザインI(総合知)等



リカレント教育講座  
ひなた学び塾

## 総合知ハブに必要な価値観



**共創と社会貢献**  
地域課題の解決



**異分野の知の結集**  
多様な専門性の融合



**人間力**  
道徳性と人間的魅力



**倫理的視点**  
透明性と説明責任の確保

